

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 鳴海商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考								
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価										
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②				
巡回・窓口相談指導事業	急激に変化を遂げる社会・経済環境の中、エネルギー価格の高騰や資源供給の不安定性、円安の影響が地域経済に深刻な影響を及ぼしている。しかし一方でインバウンド需要の拡大、デジタル化の進展、そして地域創生への期待が高まる中、かつてない成長のチャンスも生まれている。ただし、小規模事業者の経営環境においては特に価格転嫁が難航し経営基盤の脆弱さが浮き彫りとなっている。その結果、多くの事業者が恩恵を受けるまでに時間がかかる傾向にある。こうした課題に対応するため従来の窓口巡回指導に加え、事業者と寄り添いながら事業承継や需要開拓などの伴走型支援を強化し、持続可能な経営改善をサポートすることを目的とする。	・巡回窓口指導実企業数 1069件 (内、非会員 121件) ・巡回窓口指導延件数 2,458件 (内、非会員 247件) ・課題解決提案件数 52件 ・経営革新承認件数 0件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 98.3%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 104.0%)			地区内の小規模事業者を対象に経営指導員による巡回や窓口相談を実施し小規模事業者の経営改善に努めた。その結果持続的な経営を確立し会員加入の促進にもつながるといった大きな効果を見込まれる。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	巡回や窓口での指導を引き続き濃密に支援しながら、経営環境の変化に対応するための各種施策の普及に努めている。特に伴走型の支援を強化し強力で進めていく。	○
				目標数値	2,500	実績数値	2,458	目標数値	50	実績数値	52					A		A		必要性	現行どおり		
記帳継続指導	小規模事業者等に対し、記帳方法や決算・確定申告の指導を行うことで記帳意識の向上を図るとともに、適切な申告や経理の自計化及び計数管理による経営力の向上に結びつけることを目的とする。	経理記帳指導、決算確定申告指導、源泉徴収指導等を実施した。 ・指導対象者数 86件 ・指導延日数 591日 ・指導延回数 928回	小規模事業者等	指標	指導事業者数 (達成度 98.9%)			指標	(達成度 %)			個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告等の指導を行い、経営力の向上を図り、経営の安定化に貢献できた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	経営分析や同業他社の動向に関する有益な情報を提供することで経営支援を行う。	○
				目標数値	87	実績数値	86	目標数値		実績数値						A		A		必要性	現行どおり		
講習会	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。リモート講習会も視野に入れて開催する。	・集団指導 経営革新 1回 経営一般 2回 情報化 1回 その他 1回 ・個別指導 経営一般 6回 金融 2回 税務 13回	小規模事業者を 中心とする 商工業者等	指標	講習会開催数 (達成度 83.9%)			指標	(達成度 %)			幅広い知識を習得し、小規模事業者のスキル向上に貢献できた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新たな事業者の資質向上に役立つ講習会を企画し参加者数を企図することで増加を目指す。	○
				目標数値	31	実績数値	26	目標数値		実績数値						A		A		必要性	現行どおり		
祭典事業	非会員事業所や一般の人々に広く商工会活動を周知する機会として、各種祭を開催若しくは運営・出展し、地域の経済活動を推進するとともに、地域の総合的な振興を目的とする。	・緑区市民まつり 10月25日 大高緑地公園 ・緑東部商業まつり 11月8日 通曲公園	小規模事業者を中心とする 商工業者等、 祭典参加者、 地域住民	指標	実施・協力回数 (達成度 100.0%)			指標	(達成度 %)			コロナの影響が大幅に薄れ、コロナ以前を超える人出が見られた。また、地域資源や観光資源のPRを行うとともに地区内の商工業者や地域住民に対して商工会の活動を効果的に周知することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新たな地域資源や観光資源を活かした地域活性化等のイベントに協力し、祭典参加者のPRを積極的にを行い、地域の総合的な振興に努める。	○
				目標数値	2	実績数値	2	目標数値		実績数値						A		A		必要性	現行どおり		
商店街・街づくり事業	消費者の生活形態の変化、郊外型大型店等への購買力流出等、地元中小事業者が抱える様々な経営課題解決に向けて、地域活性化、集客力向上につながるイベント事業を実施し、地元事業者の活性化を通じて地域振興・街づくりに寄与することを目的とする。	・なごや商業フェスタ 11月 名古屋で買おう★プレミアム商品券 10月～1月 ・戸笠学区まつり 9月14日 ・桃山黒石支店夏まつり大会 9月27日 ・鳴海ここよい祭り 9月28日 ・旭出支部鹿山秋まつり大会 9月20・21日 ・戸笠支部桜まつり 3月28日	小規模事業者を中心とする 商工業者 及び地域住民	指標	事業の開催数 (達成度 100.0%)			指標	(達成度 %)			コロナ以前以上の賑わいを見せたものの、同日に行われる別イベントの復活開催の増加により昨年の異常な人出には及ばなかった。それでも消費者の購買意欲を刺激し消費減少への対抗策として一定の役割を果たした。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新たな地域資源や観光資源を活用した地域活性化イベントに協力し祭典参加者のPRを積極的にを行い地域の総合的な振興に取り組む。	○
				目標数値	5	実績数値	5	目標数値		実績数値						A		A		必要性	現行どおり		
青年部・女性部事業	青年部員・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部事業 研修事業 3回 親睦事業 9回 その他 29回 ・女性部事業 研修事業 4回 親睦事業 2回 その他 10回	小規模事業者を中心とする 青年部員、女性部員 及び関係者	指標	事業の開催数 (達成度 150.0%)			指標	(達成度 %)			概ね計画通りに事業を実施することができ、研修・親睦事業等、経営力向上に資することができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	部員同士の交流機会を増やし参加者数と満足度の向上を目指す。また「鳴海をイメージする商品やサービス」の開発を検討し鳴海の新たな定義に取り組む。	○
				目標数値	38	実績数値	57	目標数値		実績数値						A		A		必要性	現行どおり		

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 鳴海商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考			
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価				今後の展開・改善点等				
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②	事業発展につながるプロジェクトを企画・実施する。また必要に応じて商業、工業建設業が合同で事業を行う。さらに、「鳴海をイメージする商品やサービス」の開発を検討する。
部会・委員会事業（商業・工業建設業）	商業・工業建設業の各部会活動を行い、会員企業の発展に資する事業を計画・推進する。また、必要な委員会があればこれを設置し活動を行う。	各種活動について幹事会を開催した。 ・幹事会の開催数 2回 ・工業建設部会 2回 ・商業部会 2回	小規模事業者を中心とする商工業者等	指標	幹事会の開催数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	概ね計画通りに事業を実施することができ、各種事業運営についての協議ができた。両部会長が交代しているため、事業への意欲を感じられる。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	事業発展につながるプロジェクトを企画・実施する。また必要に応じて商業、工業建設業が合同で事業を行う。さらに、「鳴海をイメージする商品やサービス」の開発を検討する。	
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営の持続的な安定を実現するために、各種共済制度の普及を図り企業の健全な育成に資することを目的とする。	巡回・窓口等で各種共済制度の普及を図り地区内企業の健全発達を図った。 ・普及活動件数 328件	小規模事業者を中心とする商工業者等	指標	普及活動件数 (達成度 102.5 %)	指標	(達成度 %)	中小企業共済等を多くの事業者へ周知することができ、小規模事業者の福利厚生の上向上に寄与した。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	各種共済制度の普及を図り地区内企業の健全発達を図るため、現行どおり普及活動を実施する。	
労働保険事業	事業主の委託を受けて、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び適正な処理を図ることを目的とする。	新規事務委託5社、133社より事務委託された。	小規模事業者を中心とする委託会員事業所	指標	労働保険委託事業者数 (達成度 95.0 %)	指標	(達成度 %)	委託事業所の労働保険に関する事務負担の軽減と各種助成金の紹介等で各事業所の経営に貢献できた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	委託事業主の事務負担軽減のため継続して実施していくとともに、労働保険制度を周知し新規事務委託者の増加を図る。	
税務関係団体指導事業（青色申告会事業）	青色申告会鳴海支部の事業運営に協力し、個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適切な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	経理記帳指導、決算確定申告指導、源泉徴収指導等を実施する。 指導会の協力回数 11回	小規模事業者を中心とする青色申告会会員事業者	指標	指導会の協力会回数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	青色申告会鳴海支部の事業運営に協力し、定期的な記帳指導を行うことにより、個人事業主等の記帳能力の向上に寄与した。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	定期指導の実施方法を効率化し、会員の記帳能力の向上とデジタル化の推進に取り組む。	
健康普及事業	事業者及び従業員を対象に健康診断等を実施することにより、企業の健全な育成に資することを目的とする。	健康診断を実施した。 令和7年6月20日 47社 令和8年3月6日 29社	小規模事業者を中心とする商工業者及び従業員等	指標	参加企業数 (達成度 95.0 %)	指標	(達成度 %)	健康診断を実施することで企業の福利厚生への増進に貢献できた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	企業の福利厚生及び従業員の健康維持増進のため、継続して実施する。	
若手後継者及び若手経営者育成事業	若手経営者、若手後継者、企業経営に携わる女性のために、経営に必要な知識の修得や資質向上を図り、企業の持続的発展さらには地域経済の発展に資することを目的とする。	セミナー、講習会開催回数及び受講予定者数 ・青年部 ・セミナー 1回 6人 (満足度75%以上) ・全国大会参加 4名 ・女性部 ・セミナー 1回 8人 (満足度75%以上) ・全国大会参加 3名 ・東尾張支部（7商工会）女性部 共同事業 ・セミナー、1回72人 (満足度80%以上)	小規模事業者を中心とする青年部員及び女性部員	指標	セミナー参加者数 (達成度 70.0 %)	指標	満足度調査 (達成度 93.5 %)	青年部 事業主として必要となるハラスメント知識を学ぶ講習を実施した。具体的な事例に基づく実践的な理解を深めることができた。従業員や顧客への適切な対応力が向上し、青年部員の今後の事業運営に役立つ知識の習得につながった。 女性部 事業承継と社会保障制度を学ぶセミナーを実施した。事業承継の基本的な考え方と準備の進め方、社会保障制度の基礎を理解できた。経営者・共同経営者として自社の経営を持続させるための必要な知識と判断力の向上につながる内容であった。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	後継者等の課題解決を図るため、資質向上につながるセミナーを実施する。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。